

歌集

茎を抱く

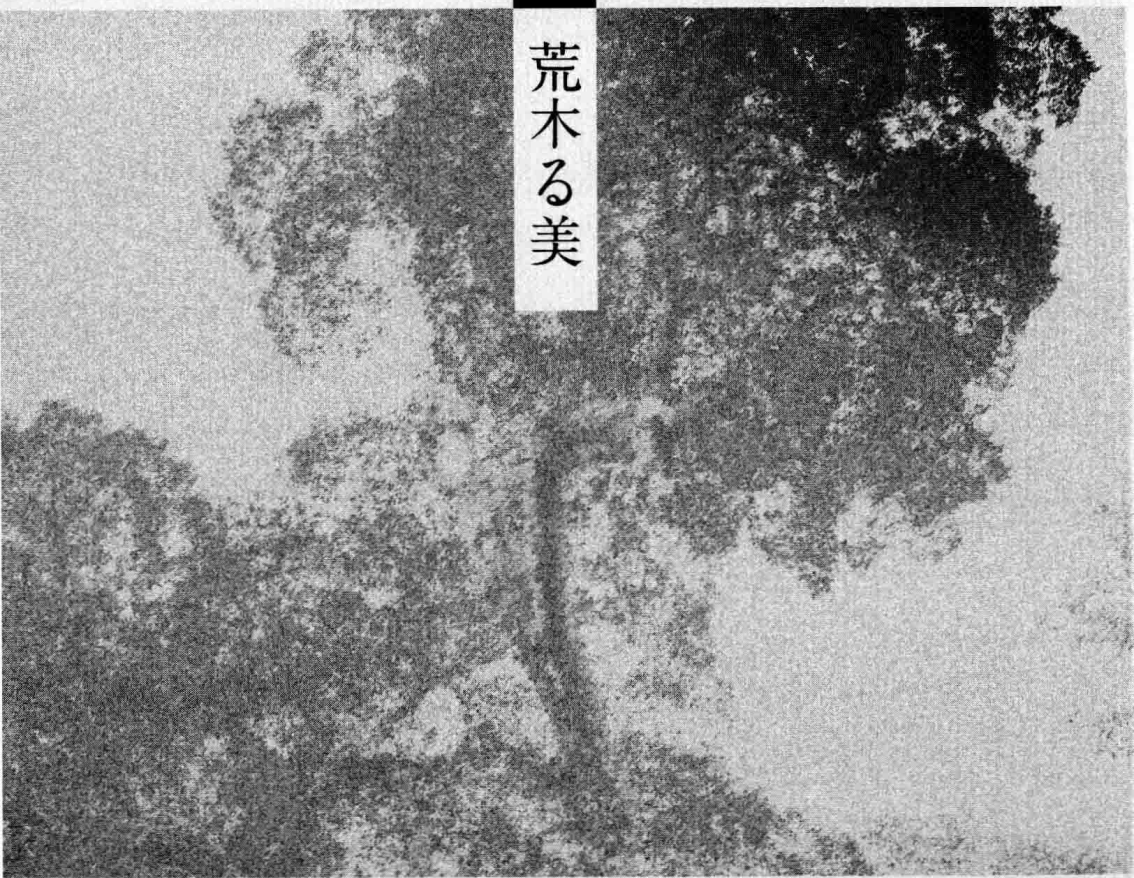
荒木る美

本阿弥書店

歌集

茎を抱く

荒木る美



本阿弥書店

著者略歴

荒木る美（あらき るみ）

1956年 石川県加賀市生まれ

1992年 「ポトナム」入会

現 在 「ポトナム」同人

現住所 〒924-0023 石川県白山市成町239-2

歌集 茎を抱く

ポトナム叢書第五一〇編

二〇一四年六月二十五日初版発行

定 価 本体二八〇〇円（税別）

著 者 荒木 る美

発行者 本阿弥秀雄

発行者 本阿弥書店

東京都千代田区猿樂町二一―八

三恵ビル 〒一〇一―〇〇六四

電話 〇三（三三九四）七〇六八

印 刷 日本ハイコム株式会社＋宣広社
製 本 ブロケード

© Araki Rumi 2014 Printed in Japan
ISBN978-4-7768-1095-7 C0092 (2816)

目次

扉

時間の中で

二十歳の指

ただ一点の

にじむ灯

風切羽

夏蜜柑

ガラス越しの日

賜物

四月の枇杷の木

赤き首輪

五月の中に

空耳

あたたかな青

7

12

17

21

24

27

32

36

41

43

48

52

58

62

羚羊の眸

紅きつつじ

雨間の風

ある夏に

サークル長屋

小さな眼

ふにゃふにゃ

冠羽

茎を抱く

薔薇園

聞き返したし

夜明けの星

すずめ

三月が来れば

131 123 118 113 107 101 97 92 89 83 80 77 73 67

光のような

135

みずうみ

138

ランドセル

143

真夜中の雨

147

アメフトと薔薇

155

さいわい

160

跋

萩原欣子

162

あとがき

168

装幀 小川邦恵

目次

扉

時間の中で

二十歳の指

ただ一点の

にじむ灯

風切羽

夏蜜柑

ガラス越しの日

賜物

四月の枇杷の木

赤き首輪

五月の中に

空耳

あたたかな青

7

12

17

21

24

27

32

36

41

43

48

52

58

62

羚羊の眸

紅きつつじ

雨間の風

ある夏に

サークル長屋

小さな眼

ふにやふにや

冠羽

茎を抱く

薔薇園

聞き返したし

夜明けの星

すずめ

三月が来れば

67

73

77

80

83

89

92

97

101

107

113

118

123

131

光のような	135
みずうみ	138
ランドセル	143
真夜中の雨	147
アメフトと薔薇	155
さいわい	160
跋	162
萩原欣子	
あとがき	168

装幀 小川邦恵

歌集
茎を抱く

荒
木
る
美

扉

われのみが出で入る扉のあるような路地の奥には小さな日なた

樹の上に澄みて鳥鳴くいまここにただそれだけが在るとき声

とどまりてまたとび去れる鳥たちの気まぐれを空は赦しつつける

持ち歩く今日の心はあれこれと詰めこみすぎた鞆の重さ

旅人の眼に一瞬の景ならん列車見送る冬草とわれ

誰彼の記憶より失せてゆくために落葉はかくも乾ききつたり

〈父の肩揉む日〉と〈母の肩揉む日〉決めると言いぬ躁の日の子は

襖へだてて寡黙なる子がやわらかき声に問うなり夕餉の菜を

わが庭にしんしん眠る蛙らの息をつつんで冬は凍てゆく

いくつもの冬を想えば絵のごとしコークス燃えていし教室も

くつきりと黒白映えてこくびやく鵲鴿の去るとき重さを増す雪の空